

～万引きをしない させない 見逃さない～

夏期・万引防止システムのセルフチェックのお願い

日本万引防止システム協会

万引防止システムをお使いいただきありがとうございます。日本万引防止システム協会の正会員企業は、その製品の品質・機能において万全を期して設置・導入を進めております。しかし、どのようなシステムでも、さまざまな環境の変化がシステムに影響をもたらす、業務やサービスに支障を来すことも考えられます。特に高温多湿のこの時期にこそ、システムのセルフチェックをお願いしております。ご多忙とは存じ上げますが、下記のチェック項目をご参照されまして、万引防止システムの正常稼働を確認をお願いします。

ハード対策を重点においた「10のチェック項目」

(1) 商品管理システム(EAS)のゲートや解除器、監視モニター、ミラーなどの機器が汚れていない

ポイント:汚れている場合は説明書に従い清掃をお願いします

(2) 商品管理システムやケーブル式センサー等の万引防止システムが正常に機能している

①商品管理システム等の設置及び設置方法が適切である

ポイント:ゲート本体がディスプレイなどで見えなくなっていると効果が半減します

②商品管理システムが正常に発報している(タグの検知)

ポイント:この機会にメンテナンス契約をご確認ください

商品管理システムの検知範囲確認試験規格や万引防止システム&運用チェック表は下記リンクよりダウンロードできます

・電子商品監視装置の検知範囲確認試験規格

<http://www.jeas.gr.jp/pdf/20130409-2.pdf>

・万引防止システム&万引防止運用チェック表

<http://www.jeas.gr.jp/20130711.xls>

③発報時の声掛けを実施している

④タグ付けが基準に従って適切に取り付けられている

⑤タグの解除器が正常に作動している

ポイント:不正に外部に持ち出されないようになっている(ワイヤーの取り付け、ソフト上のID管理など)

⑥所定箇所に「EAS ステッカー」及び「EAS機器導入店表示POP」が貼付けがされている

詳しい内容は、日本万引防止システム協会HPの「ダウンロードページ」をご参照ください

・JEASダウンロードページ

<http://www.jeas.gr.jp/download.html>

(3) 防犯カメラ、防犯ミラーの効果的活用がなされている

①効果的な設置と活用がなされている

ポイント:死角がカバーされている。タペストリーなどで効果が半減していないこと

②防犯設備のメンテナンスが適切におこなわれている

ポイント:この機会にメンテナンス契約をご確認ください

③常時監視の実施並びに定期的に録画映像をチェックしている

④レコーダーは施錠できる部屋又は施錠できるケースに設置され、鍵の管理が行われている

(4) 店内表示の仕方は効果的に活用されている

①「万引き防止」ポスター等(POP)の掲示がなされる

②「カメラ動作中」「警備員巡回中」等のステッカーが掲示されている

(5) 高額品は万引防止システムを活用した陳列又は施錠管理されている

(6) 防犯設備の教育がなされている(タグ・防犯カメラ・館内放送)

(7) 売場ごとの不明ロス率や万引きされやすい商品について、担当者が関心を持っている

(8) 従業員、警備員の連携と巡回が適切に行われている

(9) 不審者対策のための声掛けについてのルール化と訓練がなされている

(10) 店内の整理整頓、商品、商品棚、売場の点検は適切である

なお、在庫ロスが改善されないなどの運用面の問題に関しては、裏面をご参照ください。



EASステッカー



EAS機器導入店表示POP

積極的なお声かけも大切です



ご用の際はお声かけください

日経ビデオ「お店の万引対策」より

日本万引防止システム協会(略称:JEAS)は、万引犯罪撲滅を目指す唯一の産業団体として、万引防止システム市場の円滑な拡大と発展を支えるための仕組みや制度づくり、万引防止システム普及のための調査研究、行政機関、各種団体、報道機関との連絡・調整等、活発な活動を繰り広げております。設立は平成14年6月、名称変更は平成23年6月。

